



特集

～石川県社会福祉協議会ボランティアネット～

ボランティア探訪

学生の取り組み

かほく市高校生ボランティアサークル

～かほく市社会福祉協議会～

かほく市には高校がないため、地域の活動に高校生が参画する機会が他地域と比べ少なく感じていました。そこで、かほく市社協では高校生たちがボランティア活動を通じて地域とのつながりをもつボランティアサークルを平成30年度に設立し活動支援を行っています。

この春サークルを卒業したメンバーからは「どこも園でボランティアをしたかった」、「地域の方ともっと関わりたいかった」などのホンネも聞かれ、メンバー共々コロナ禍の活動に心残りがありました。コロナ禍で活動に制限がある中でも、地域のボランティアグループの課題である「会員不足、高齢化」に焦点をあて、自分たち出来る課題解決につながる方法を考へて、Instagramでの発信を開始しました。今はまだ自分たちの活動の発信にとどまっていますが、先輩の思いを引継いだ後輩たちが地域の活動の発信を続けていく予定です。

今後も高校生の自主性を損なわず地域の一員として地域課題にも取り組めるよう後方支援を続けるとともに、小学生、中学生、高校生、大学生と様々な年代が地域でのボランティア活動を途切れることなく行える環境を整えていきます。



▶ミーティングは主に夜間や休日に行っています



▶「かほく市市勢要覧Web版」の取材も受けました



かほく市高校生ボランティアサークル Instagram はこちらのQRコードから

スポーツ団体の取り組み

石川グランドソフトボールクラブ

グランドソフトボールは、視覚に障害のある人のために作られた競技です。チームは全盲プレーヤー（4名以上）と弱視プレーヤーの10人で構成されています。全盲プレーヤーは視力の基準ではなく「アイシールド」を装着し、目隠した状態で参加します。また、通常の野球の守備に加え「ライトシヨート」というポジションがあります。投手とライトシヨートは、全盲プレーヤーが務めます。投手は捕手の手ばたきをたよりに、3バウンド以上するようにボールを投げます。また、打球を全盲プレーヤーが捕球するとアウトになります。

このスポーツの醍醐味は全盲プレーヤーの活躍にあります。投げればストライク、守れば高確率で捕球する「スパー全盲プレーヤー」と称される選手が試合を盛りあげます。石川県チームは、これまで北信越大会で数多く上位進出し、2004年には全国大会出場も果たしました。ここ2年間にはコロナの影響で満足な活動ができていませんが、アフトーナを見据え、練習や競技を通じて仲間づくりに取り組んでいます。



興味がある方は、下記までお問い合わせください。
石川県視覚障害者協会 電話 076-222-8781
村野勇一（石川県チーム部長）電話 090-6812-2595

スポーツ団体の取り組み

石川サウンドテーブルテニスクラブ

石川サウンドテーブルテニス（STT）クラブは、駅西むつみ青館において個人練習と審判員との合同練習をそれぞれ毎月1回ずつのペースで活動をしています。

現在、クラブは選手9名、審判員15名、スポーツドクター1名が参加しており、北信越STT大会や連盟主催の全国大会、全国障害者スポーツ大会出場を目標にして練習に打ち込む傍らで、STTの理解啓発を目的として石川県などが主催する各種イベントにも参加しています。

STTは、通常の卓球競技の試合球の中に小さな鉄つぶが3個入った、STT専用のボールを使用します。卓球台には台の淵にボール止めがついています。また、ラケットにラバーは貼られていません。

競技は、このSTT専用のボールを卓球台の外に飛ばさないようにラケットで台の上を転がしながら打ち合います。ボールが転がる音を頼りにプレーするもので、とても奥が深く、幅広い年齢層に愛されている視覚障害者スポーツです。



興味がある方は、下記までお問い合わせください。
石川県視覚障害者協会 電話 076-222-8781
小坂雅博（石川県チーム部長）電話 090-1391-1384

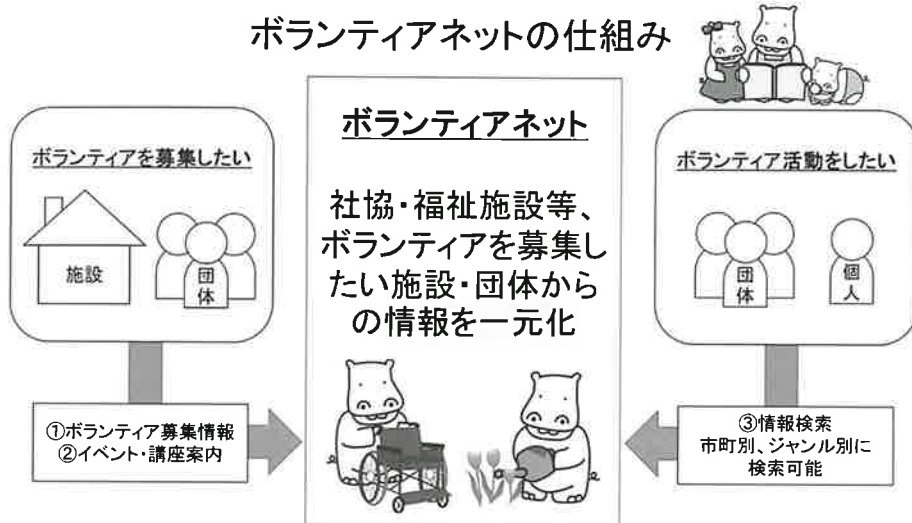
特集

石川県社会福祉協議会

ボランティアネット

石川県社会福祉協議会は平成25年から県内のボランティア関連情報を一元化し、より多くの県民の皆様に参加していただくことを目的に、ボランティア活動をしたい方・団体とボランティアを募集したい施設・団体を結び「ボランティアネット」を開発しています。2022年2月時点で、施設・団体702件、ボランティア活動希望者481名がボランティアネットに登録をしています。

ボランティアネットの仕組み



ボランティアネットの機能

1. ボランティア活動をしたい方、団体の皆様への情報提供

施設、団体から提供された最新のボランティア情報やイベント情報、ボランティア養成講座等のボランティア関連情報をウェブページに掲載します。ボランティアネットに登録することで、新着情報が入ると、登録したアドレスにメールで情報が届きます。

2. ボランティアを募集したい施設、団体の皆様からの情報集約

ご登録いただいた施設・団体等からの、最新のボランティア募集情報やイベント、講座情報等を掲載します。

3. 物品を寄贈していただく企業等の皆様への情報提供

登録施設、団体が希望する物品について一覧表を掲載しております。また、寄贈品受け取りを希望する施設、団体に情報発信を行います。

この他にも、ボランティア保険、年3回石川県社会福祉協議会ボランティアセンターが発行しているボランティア情報誌「ユークン」などの情報も掲載しています。

リニューアル内容

ボランティアネットの機能をより良くし、利用者が活用しやすくなるようにリニューアルをします。

- ① ボランティアネットトップページの新着情報整理
 - ・新しい情報をピックアップしてお届けします
- ② イベント情報の表示形式変更
 - ・情報が一目でわかりやすくなります
- ③ ボランティア活動募集情報等の掲載日の変更しやすくなります
 - ・リアルタイムな情報の提供につながります
- ④ ボランティア団体の検索変更
 - ・団体の登録住所から検索ができるようになります

ボランティアネットの登録

ボランティアネットに登録する施設、団体やボランティア希望者が増えると、ボランティア情報やボランティア活動に参加する人数も多くなり、県内ボランティア活動の輪が広がります。

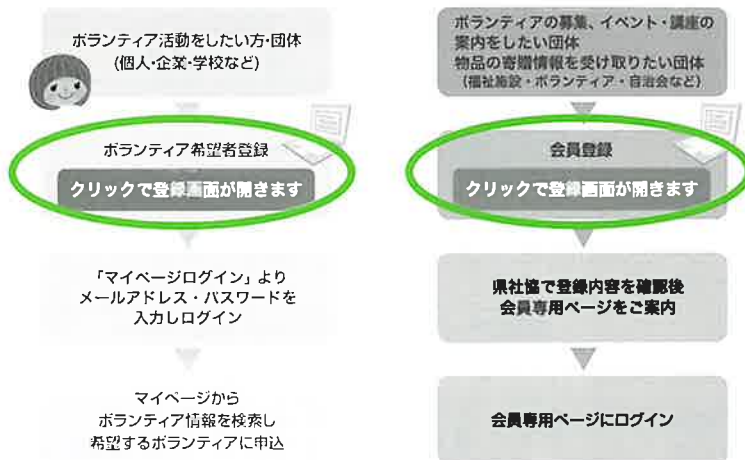


登録方法

また、登録時に活動ジャンルを選択することで、メールで送られてくる情報を絞り込むことができます。ボランティア希望者一人一人の希望に沿った情報をいち早くお届けすることができます。

1. 石川県社会福祉協議会のホームページまたは、ボランティアネットワーク URL (<https://www.isk-shakyo.or.jp/volunteer/>) にアクセスします。
2. 画面左側に表示される「はじめにご利用の方へ」をクリックします。

3. ボランティア活動参加までの流れの途中にある「クリックで登録画面が開きます」をクリックします。
※ボランティア活動を行いたい方は左側、ボランティア活動の募集、案内をしたい方は右側のボタンをクリックします。



4. 必要事項を入力して送信します。
5. 送信したアドレスに〇とパスワードが届くと登録完了です。
※「仮登録メール」が届いた場合はメール記載の「〇」にアクセスして、必要事項を記入の上、再度送信を行ってください。

ボランティアネットにユーザー登録されている福祉施設・団体の皆様へ

掲載中のボランティア募集情報 更新のお願い

日頃より、ボランティアネットをご利用いただきありがとうございます。ボランティアネットでは、最新のボランティア情報を県民の皆様にお届けできるよう努めています。

情報を掲載いただいている施設・団体の皆様には、お手数をおかけいたしますが、下記の「確認方法」により、情報の修正・削除がないかご確認をお願いします。



確認方法

手順①	「施設者管理画面」 (https://www.isk-shakyo.or.jp/vm-admin/) よりログイン ※施設者管理画面ログインにはユーザー名・パスワードが必要です。ユーザー名・パスワードをお忘れの場合は、石川県社協ボランティアセンターまでご連絡ください。		
手順②	ボランティア募集管理の「募集一覧」をクリック		
手順③	「表示状態」の「掲載中の募集のみ表示」にチェックし検索		
手順④	表示された情報の「詳細」をクリックし内容を確認。		
手順⑤	【削除する場合】 県社協ボランティアセンターまで連絡（本会で削除させていただきます）。	【募集情報を新規登録する場合】 「追加」または「引用」ボタンより、情報を入力し、登録する。 （本会で登録内容を確認し、承認したあと、ボランティアネットへ掲載いたします）	【掲載情報を修正する場合】 ①「詳細」ボタンより、掲載中の情報を印刷し、修正を書き込みした上で、県社協ボランティアセンターへFAX ②県社協ボランティアセンターへ電話連絡

令和4年度「ボランティア活動保険」改訂のお知らせ

ボランティア活動保険とは

ボランティア活動保険は、日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故に対しての補償制度で、加入者のケガや賠償責任が補償されます。

新設プラン：特定感染症重点プラン

従来の基本プランと天災・地震補償プランに加えて特定感染症重点プランが新設されます。従来のプランでは補償開始日から10日以内に発病した特定感染症については補償対象外でしたが、特定感染症重点プランでは補償開始日から補償の対象となります。

		基本プラン	天災・震災補償プラン	特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円			
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）			
	入院保険金日額	6,500円			
	手術保険金	入院中の手術	65,000円		
		外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円			
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外		初日から補償	
地震・噴火・津波によるケガ	×	○	○		
賠償の補償	賠償責任の補償 (対人、対物共通)	5億円（限度額）			
	年間保険料	350円	500円	550円	

ボランティア活動振興基金の状況

■基金現残高

398,831,064円 令和4年2月末現在

内訳
 (民間寄付金 198,831,064円)
 (県補助金 200,000,000円)

■基金利息見込額（令和3年度）

約4,626,000円


こんなとき こんなお金を

企業の社会貢献として
 祝いごと、香典返しの一部を
 企業・商店・各団体の開設、創立記念として
 お買物のおつり、おこづかいの残りを
 お給料から毎月コツコツと

※ボランティア活動振興基金へのご寄付は税控除の対象となります。

ご寄付をありがとうございました (R3.4 ~ R4.2)

ふれあいFund(PFU労働組合)、ジット(株)、個人の皆様

発行／  社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 ボランティアセンター
 〒920-8557 金沢市本多町3丁目1番地10号
 ☎(076)234-1616 FAX(076)222-8900
 E-mail: ivcv@isk-shakyo.or.jp URL: http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/

ボランティア活動振興基金のシンボル・キャラクター「コーくん」です。

生まれは、昭和60年3月29日、この日に新聞広告で県民の皆さんに発表されました。

生みの親は、当時、金沢美術工芸大学で工業デザイン専攻の野村靖治さんで、ボランティアとして制作していただきました。

名付け親は、新聞等で公募した結果、最優秀賞を受賞された西田ひろ美さん（金沢市）「ユウちゃん」と二法田圭子さん（金沢市）「優くん」で、補作したものです。優しさ、勇気、友達の「コー」です。

